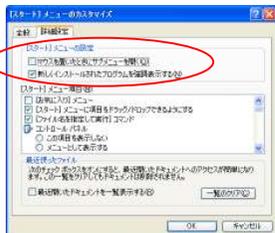


次期Windowsの話も時々目にしますが、今あなたはどのOSをお使いですか？今回はWindowsXPの、知らずに使っていたら「損」しちゃう「技」をご紹介します。ほんのチョッとで使い勝手が大きく変わりますので試してください。

「すべてのプログラム」をクリックで開く

「すべてのプログラム」にマウスポインタが合うだけですべてのプログラムが開いてしまい、コントロールパネルやマイドキュメントが選択しにくくなる場合があります。そんなときは**タスクバーを右クリック→プロパティ**を開き、「スタートメニュー」のタブを開きます。「カスタマイズ」ボタンをクリックして**詳細設定**タブの中にある**マウスを置いたときにサブメニューを開く**のチェックを外します。



上書き保存を一括キャンセル

複数のファイルをコピー（移動）すると、コピー先に同じ名前のファイルがある場合**「ファイルの上書きの確認」**ダイアログが開きます。このとき上書きはせず、**コピー先がないファイルだけをコピーする**方法をご存知ですか。上書きの確認ごとに「いいえ」をクリックするのはとても面倒です。そこで**Shiftキーを押しながら「いいえ」**をクリックしてみてください。コピー先がないファイルだけが一気にコピーされます。



スクロールバーにも右クリックメニューが！

WindowsXPの**スクロールバー**には、右クリックメニューがあります。ご存知でしたか？右クリックメニューだから**状況にあわせた選択肢**が表示されます。

ここにスクロール
最上部
最下部
前のページ
次のページ
上にスクロール
下にスクロール

使うシーンはあまり無いかも知れませんが、覚えておいて「損」はありません。

ちなみに、「上にスクロール」「下にスクロール」は、2～4行分ほどスクロールします。「ここにスクロール」は、スクロールバー上のマウスポインタの位置にスクロールします。

ここにスクロール
上
下
1画面分上へ移動
1画面分下へ移動
上へスクロール
下へスクロール

F2キーで名前の変更

ファイルやフォルダの名前の変更は、**右クリック→名前の変更**で出来ませんが、もっと簡単な方法で、ファイルやフォルダを**選択状態のまま、もう一度クリック**すると、**名前の変更**ができます。でもクリックが速過ぎるとダブルクリックになってファイルやフォルダが開いてしまいます。そんなせっかちな人は、ファイルやフォルダを**選択後、F2キー**を押しましょう。確実に名前の変更（入力）が出来るようになります。

一瞬でパソコンをロックする

パソコンで作業中に席を外す事は誰でもあることですが、作業状態のままにしておくのはセキュリティ上好ましくありません。誰かが誤ってキーボードに触れてしまい、データが削除されでもしたら大変です。「でもスクリーンセーバは数分後にしか起動しないし・・・」と悩んだあなた！**WindowsキーとLキー**を押しましょう！画面は壁紙の状態になり、**ユーザー名とパスワード入力画面**が表示されます。これでパソコンはロックのかかった状態に変わり、パスワードを入力しない限りロックは解除できません。**パスワードを入力して「OK」ボタンをクリック**すると、ロック前の作業状態に復帰します。チョッと席を離れるときもセキュリティには注意しましょう。

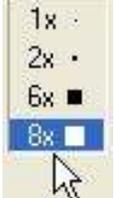
フォルダをツールバーに変身させる

フォルダを**デスクトップの端にドラッグ**すると**ツールバー**に変わります。デスクトップに散乱する、よく使うプログラムのショートカットをフォルダにまとめ、ツールバーにしておけばデスクトップがスッキリ！ツールバーを右クリックして「**自動的に隠す**」にチェックをつければ、デスクトップも広く使えます。



ペイントに隠された「10倍表示」があった！

Windows標準の画像編集ソフト「**ペイント**」の拡大率は**10倍**まで拡大できます。ボタンでは等倍、2倍、6倍、8倍が選べます。メニューバーの[表示]→[拡大]→[拡大率の指定]では4倍も選択できますが、実は**最大で10倍**まで拡大できます。ボタンで拡大率を選択するボックスを表示したら、**8倍の下**をクリックしてみてください。（微妙な位置です）更に画像が拡大しますが、どうして隠れているのでしょうか？



Vistaは大変だ！

次期Windowsの**Vista**（ビスタ）は、グラフィック性能が劇的に変化するそうです。XPでは画像ファイルなどは縮小表示で画像そのものをフォルダ内で並べて表示できましたが、Vistaでは**画像ファイル以外でも縮小表示**ができるそうです。また、起動中のフォルダやソフトの**画面を斜めから立体的に表示**したり、タスクバーのフォルダにカーソルを合わせるとそのフォルダの中を表示したり・・・とにかく表示機能が大幅に強化されています。多くの機能が強化されるVistaですが、高機能になる分それを動かす**パソコンのスペックも高性能が求められています**。メモリは最低256MB、推奨は**512MB**のようで、インストール時には**15GB**のハードディスクの空きが必要なようです。Windows98やMeからのアップグレードはちょっとつらいかも知れませんが、これからパソコンを購入する方は右のマークの付いた製品を選んでください。



削除後のハードディスク容量

Outlook Expressをお使いで、毎日たくさんのSPAMメールを受信している方は要注意です。Outlook Expressでは、メールを削除してもハードディスクの**空き容量は増えない**のです。例えば、SPAMメール用のフォルダでSPAMメールを受信し、そのメールを削除すると削除済みアイテムに保存され、更に削除をするとメールは完全に削除されます。しかし、SPAM用フォルダと削除済みアイテムのフォルダはメールがあった時の容量分のハードディスク容量を確保したままになっているのです。**中身は空っぽなのにフォルダの容量ばかり大きくなっていく**のです。そこで、皆さんに試して欲しいのが**フォルダの最適化**です。Outlook Expressを起動して「ファイル」→「フォルダ」→「**すべてのフォルダを最適化する**」を実行します。私の場合は300MBも容量が増えた時がありました。

開発室から

自宅のサブで使用しているパソコンを久しぶりに起動しました。するとウイルス対策ソフトのパターンファイル更新が始まり、次にWindowsUpdateが始まり、再起動まではめになりました。ようやく使用できるようになったのが30分後です。チョッとファイルを探そうとしただけなのに・・・